

村の三代

宮本百合子

青空文庫

三春富士と安達太郎山などの見えるところに昔大きい草地があった。そして、その草地で時々鎌戦さが行われた。あっち側からとこっち側からと草刈りに来る村人たちは大方領主がそれぞれちがつていて、地境にある草地の草を、どっちが先に刈るかというような争いから、丁齧を振り立てて鎌戦さになることがあったのだろう。

明治の政府になってから五年目に安場保和の建案を発端とし、大久保利通の内地の開発事業の一つの典型として、福島県でも猪苗代湖から疏水をこしらえて、これまでは鎌戦さのあった草地へ田を作る仕事に着手した。

さまざまの政治的変動の余波を蒙って、多くの波瀾を経ながら辛うじて疏水事業が進行しはじめたとき、米沢藩だの久留米藩だのから下級武士たちがそれぞれ一家をひきつれて開墾へ移住して来た。そしてそれぞれにもとの藩の名をつけて久留米開墾という風と呼ばれるようになった。

桑野村という村は、疏水事業や開発事業につれて附近の藩から移住して来た人家で、どうやら明治の村の形をなしたところらしく思える。兼てこの村が附近の開発の中心地となつて村役場も出来、大神宮も建てられ、そのあたり一帯は開成山とも名づけられた。

この開成山の村役場というのが、そんな東北の開墾村の役場にふさわしくないような三階建てで、屋根はコバ葺きながらなかなか反りを松の樹蔭に陰見させている。一里ばかり離れた郡山の町から一直線の新道がつくられて、そのポクポク道をやって来たものはおのずから村を南北に貫通している大通りへぶつかり、その道を真っ直ぐ突切ると爪先上りの道は同じ幅で松の植込みのある、いくらか昔話の龍宮に似た三層楼の村役場の玄関へ導かれているのである。

まだ荒漠としている開墾の遙か彼方の山並の上に三春富士を眺め、その下に連る古い町々の人煙を見ながら、松林の中へ三層楼の役場を建てた当時の人々の感情のなかには、明治というものがどんなに明るく、広く、真直な美しさをもつてうちひらけ、描かれていたかが実に髣髴とするようである。

明治二十年ごろまでの世の中は面白くて、明治大帝の東北御巡幸のとき久留米開墾の爺さんが、何の珍らしいものもないが、これは近來の出色の物産として三尺ばかりの大根を一本三宝にのせて御覧に入れた。そして、おほめの言葉を頂いた。

そんなに貧寒であつた開墾地の村々も次第に耕地が肥え、田畑の収穫もましになって、三つ並んで街道の傍にあつた池の一つは郡山の町の貯水池となったり、一番池のそばには

いくつかの工場が建ったりして、日露戦争を経、欧州大戦の余波の経済パニックも経た。

もうこの頃には、どこの開墾村でも初代の移住者たちは年をとって、二代目が中堅となっており、村役場の三層楼も年とともに古びて来た。郡山が膨張して、附近の村々の若いものはその工場で働くようになったし、大戦のころ米価暴騰につられて田地を買い込んだ農民たちは忽ちその借金なしに追い立てられることとなり、村の生活へは明け暮ひろい流れて町の息吹きが動きはじめた。

やがて、それらの村々が併合されて郡山が市になった。村の小学校を出た少年少女は殆どこのこらず工場や商店に通うようになり、バスが通りはじめた。

今度の事変がはじまった。先ずガソリン節約でバスがまた一日二三度しか通らなくなつたことから始まって、村の空気は段々しかも急速に変化して来た。

近所に出磬山^{でけい}という妙な重箱よみの名をもった山があつてその麓一帯何万坪かの田畑が今度買いあげられ、そこに兵營が出来ることになった。

秋のとりいれを待ちかねて、田畑はほりかえされ工事に着手されはじめた。一カ村が生計の道を新しく見出さなければならぬ次第である。誰しも思いつく兵營のぐるりの餅菓子屋だの、一寸一杯だのの店を開くのも今はたやすいことではない。

作っただけの米が自由にならないこと、夜の目も眠らず上げた繭を組合で内金だけで売らなければならないこと、村人たちはそれらの新しいことにまだ馴れにくいのである。

〔一九四一年一月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

底本の親本：「宮本百合子全集 第十五巻」河出書房

1953（昭和28）年1月発行

初出：「日本農業新聞」

1941（昭和16）年1月1日号

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

村の三代

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>